

2023 年度 授業計画(シラバス)

学 科	作業療法士学科		科目区分	専門基礎分野	授業の方法	講義演習
科目名	チーム医療論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対象学年	1年		学期及び曜時限	後期	教室名	402号室
担当教員	中川 文子	実務経験と その関連資格	作業療法士として通所・入所・在宅(身障・小児・精神・老年)での評価・治療などの臨床実務経験がある			
<p>《授業科目における学習内容》</p> <p>チームの成果を発揮するためには、個々の能力だけでなく、チームとしての目標管理、システム、個々の役割の遂行力が必要である。この授業では、他職種の理解にとどまらず、医療・保健・福祉現場で、実際にチーム員として活動し成果を出せるための基礎的な考え方を学ぶ。自己学習・グループワーク中心の授業で、自分が修得する職業に対する理解を更に深めるため、事例や演習を通して、チームで協働するための要素とその基礎的能力を養う。</p>						
<p>《成績評価の方法と基準》</p> <p>出席、授業態度、試験で評価する。</p>						
<p>《使用教材(教科書)及び参考図書》</p> <p>セラピストのための概説リハビリテーション [第2版] (文明堂) 図解 作業療法技術ガイドー根拠と臨床経験にもとづいた効果的な実践のすべて [第4版] (文光堂)</p>						
<p>《授業外における学習方法》</p> <p>授業を理解するために予習・復習を通して、自主的に調べ学習を行なうこと。</p>						
<p>《履修に当たっての留意点》</p> <p>分からないことは、その日に解決できるように自主的に学習をしましょう。</p>						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	①チーム医療とは何かを理解することができる。	配布資料	事前学習 シラバスを読む(20分) 事後学習 チームで協働するための視点と要素(40分)	
		各コマにおける授業予定	チーム医療とは何か、チームで協働するために必要な視点と要素について学ぶ。			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	②チーム医療の背景、構成員の役割を知ることができる。	配布資料	事前学習 チーム医療の社会背景とチームの構成員(30分) 事後学習 本日の講義をまとめる(30分)	
		各コマにおける授業予定	チーム医療が求められる社会背景とチームの構成員について学ぶ。			
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	③チームとして活動するために必要な要素を理解することができる。	配布資料	事前学習 チームワークを促進する要因・阻害する要因(30分) 事後学習 本日の講義をまとめる(30分)	
		各コマにおける授業予定	事例を通して、医療チーム構成員の役割とチームワークを促進する要因と阻害する要因を学ぶ。			
第4回	演習実習形式	授業を通じての到達目標	④コンセンサスの必要性と具体的方法について説明できる。	配布資料	事前学習 コンセンサス演習について調べる(20分) 事後学習 グループにて課題を行う(40分)	
		各コマにおける授業予定	コンセンサス演習① グループで意見をまとめるための方法について学ぶ。			
第5回	演習実習形式	授業を通じての到達目標	④コンセンサスの必要性と具体的方法について説明できる。	配布資料	事前学習 第4回の内容をまとめる(30分) 事後学習 グループにて課題を行う(30分)	
		各コマにおける授業予定	コンセンサス演習② 問題解決とクリティカルシンキングについて学ぶ。			

授業の方法		内容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標 ⑤目標を達成するためのプロセスと管理について説明できる。	配布資料	事前学習 プロジェクト学習について調べる(30分) 事後学習 発表準備を行う(30分)
	各コマにおける授業予定	目標管理 プロジェクト学習① ビジョンとゴール 目標達成のための戦略と管理を行う。		
第7回	講義 実習形式	授業を通じての到達目標 ⑤目標を達成するためのプロセスと管理について説明できる。	配布資料	事前学習 発表準備を行う(30分) 事後学習 発表の振り返り・修正(30分)
	各コマにおける授業予定	目標管理 プロジェクト学習② 個人のビジョン・ゴール！グループの戦略の発表を行う。		
第8回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標 ⑥より良い実践を行うためのリフレクションについて説明できる。	配布資料	事前学習 リフレクションについて調べる(30分) 事後学習 自己リフレクションについてまとめる(30分)
	各コマにおける授業予定	リフレクションの基礎知識 自己を知り、より良い実践を目指すことができる。		
第9回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標 ⑥より良い実践を行うためのリフレクションについて説明できる。 ⑦自分の考えを効果的に伝えることができる。	配布資料	事前学習 自己リフレクションについてまとめる(30分) 事後学習 グループにて課題を行う(30分)
	各コマにおける授業予定	チームワーク演習①を行う。		
第10回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標 ⑥より良い実践を行うためのリフレクションについて説明できる。	配布資料	事前学習 グループにて課題を行う(30分) 事後学習 グループにて課題を行う(30分)
	各コマにおける授業予定	リフレクション演習② 演習からの学びリフレクションとは何かについて知ることができる。		
第11回	演習形式	授業を通じての到達目標 ⑦自分の考えを効果的に伝えることができる。	配布資料	事前学習 発表準備(40分) 事後学習 発表後の振り返り・修正(20分)
	各コマにおける授業予定	個人発表 中間発表を行う。		
第12回	演習形式	授業を通じての到達目標 ⑤目標を達成するためのプロセスと管理について説明できる。 ⑥より良い実践を行うためのリフレクションについて説明できる。 ⑦自分の考えを効果的に伝えることができる。	配布資料	事前学習 目標管理について調べる(30分) 事後学習 グループにて発表準備を行う(30分)
	各コマにおける授業予定	目標管理 プロジェクト学習③ 調べ学習を行う。		
第13回	演習形式	授業を通じての到達目標 ⑤目標を達成するためのプロセスと管理について説明できる。 ⑥より良い実践を行うためのリフレクションについて説明できる。 ⑦自分の考えを効果的に伝えることができる。	配布資料	事前学習 グループにて発表準備を行う(30分) 事後学習 グループにて発表準備を行う(30分)
	各コマにおける授業予定	目標管理 プロジェクト学習④グループ学習を行う。		
第14回	演習形式	授業を通じての到達目標 ⑤目標を達成するためのプロセスと管理について説明できる。 ⑥より良い実践を行うためのリフレクションについて説明できる。 ⑦自分の考えを効果的に伝えることができる。	配布資料	事前学習 グループにて発表準備を行う(30分) 事後学習 発表の振り返り・修正・感想分(30分)
	各コマにおける授業予定	グループ発表を行う。		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標 ①から⑦を説明することができる。	配布資料	事前学習 第1回から14回までの振り返り(30分) 事後学習 まとめ学習(30分)
	各コマにおける授業予定	チーム医療の実際について説明できる。		